

再評価結果（平成25年度事業継続箇所）

担当課：道路局 国道・防災課

担当課長名：三浦 真紀

事業名 一般国道55号 <small>おおやま</small> 大山道路	事業区分 一般国道	事業主体 国土交通省 四国地方整備局			
起終点 自：高知県安芸市下山 <small>あきししもやま</small> 至：高知県安芸市河野 <small>あきしこうの</small>	延長 2.0km				
事業概要 一般国道55号大山道路は、現道で度々生じている斜面崩壊や越波による路面冠水などによる通行止めを解消することで、救急医療や災害時の緊急輸送を支える「命の道」の確保を目的としている。 また、大山道路は、地域高規格道路阿南安芸自動車道の一部区間として、供用中である北川奈半利道路や事業中である高知東部自動車道と連携して、四国8の字ネットワークを形成し、高知県東部地域の広域交流の促進および地域の活性化に大きく寄与する道路である。					
H16年度事業化	-	H18年度用地着手			
全体事業費		約63億円 事業進捗率 : 約30% 供用済延長 : 0km			
計画交通量 8,500台/日 [現況+事業化済み箇所を考慮したネットワークによるもの]					
費用対効果分析結果	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;"> B/C <small>(事業全体)</small> 1.3 <small>(残事業)</small> 2.8 </td> <td style="text-align: center;"> 総費用 <small>(残事業)/ (事業全体)</small> 29/64億円 (事業費 : 25 / 61億円 維持管理費 : 3.2 / 3.2億円) </td> <td style="text-align: center;"> 総便益 <small>(残事業)/ (事業全体)</small> 80/80億円 (走行時間短縮便益 : 63 / 63億円 走行経費減少便益 : 13 / 13億円 交通事故減少便益 : 4.5 / 4.5億円) </td> </tr> </table>	B/C <small>(事業全体)</small> 1.3 <small>(残事業)</small> 2.8	総費用 <small>(残事業)/ (事業全体)</small> 29/64億円 (事業費 : 25 / 61億円 維持管理費 : 3.2 / 3.2億円)	総便益 <small>(残事業)/ (事業全体)</small> 80/80億円 (走行時間短縮便益 : 63 / 63億円 走行経費減少便益 : 13 / 13億円 交通事故減少便益 : 4.5 / 4.5億円)	基準年 平成24年
B/C <small>(事業全体)</small> 1.3 <small>(残事業)</small> 2.8	総費用 <small>(残事業)/ (事業全体)</small> 29/64億円 (事業費 : 25 / 61億円 維持管理費 : 3.2 / 3.2億円)	総便益 <small>(残事業)/ (事業全体)</small> 80/80億円 (走行時間短縮便益 : 63 / 63億円 走行経費減少便益 : 13 / 13億円 交通事故減少便益 : 4.5 / 4.5億円)			
感度分析の結果 <table style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;"> (事業全体) 交通量 : B/C=1.0~1.4 (交通量 ±10%) 事業費 : B/C=1.2~1.3 (事業費 ±10%) 事業期間 : B/C=1.2~1.3 (事業期間 ±20%) </td> <td style="width: 50%;"> (残事業) 交通量 : B/C=2.3~3.2 (交通量 ±10%) 事業費 : B/C=2.5~3.0 (事業費 ±10%) 事業期間 : B/C=2.8~4.6 (事業期間 ±20%) </td> </tr> </table>			(事業全体) 交通量 : B/C=1.0~1.4 (交通量 ±10%) 事業費 : B/C=1.2~1.3 (事業費 ±10%) 事業期間 : B/C=1.2~1.3 (事業期間 ±20%)	(残事業) 交通量 : B/C=2.3~3.2 (交通量 ±10%) 事業費 : B/C=2.5~3.0 (事業費 ±10%) 事業期間 : B/C=2.8~4.6 (事業期間 ±20%)	
(事業全体) 交通量 : B/C=1.0~1.4 (交通量 ±10%) 事業費 : B/C=1.2~1.3 (事業費 ±10%) 事業期間 : B/C=1.2~1.3 (事業期間 ±20%)	(残事業) 交通量 : B/C=2.3~3.2 (交通量 ±10%) 事業費 : B/C=2.5~3.0 (事業費 ±10%) 事業期間 : B/C=2.8~4.6 (事業期間 ±20%)				
事業の効果等 ①円滑なモビリティの確保 ・現道等の時間損失の削減が見込まれる ・現道等のバス路線の利便性や快適性の向上が見込まれる ②物流効率化の支援 ・高知県東部における農林水産品（ゆず、なす、サバ、ブリ等）の流通の利便性向上が見込まれる ③国土・地域ネットワークの構築 ・地域高規格道路阿南安芸自動車道の一部を構成する ・奈半利町等から安芸市（安芸地方生活圏中心都市）へのアクセス向上が見込まれる ④個性ある地域の形成 ・AMA（阿南市、室戸市、安芸市）地域連携を支援する ・高知県東部の観光地へのアクセス向上が期待される ⑤安全で安心できるくらしの確保 ・田野町から第三次救急医療施設へのアクセス向上が見込まれる ⑦災害への備え ・安田町・馬路村・北川村・田野町・奈半利町・室戸市の集落の孤立を解消する ・国道55号は第一次緊急輸送道路に位置付けられている ・現道である国道55号が土砂崩壊等により通行止めになった場合の代替路を形成 ・防災点検箇所（3箇所）を回避 ・特殊通行規制区間（越波区間）を回避 ⑧地球環境の保全 ・CO2排出量の削減が見込まれる ⑨生活環境の改善・保全 ・NO2排出量の削減が見込まれる ・SPM排出量の削減が見込まれる					

